

---

# 折れた翼

如月 飄薫

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

折れた翼

### 【Nコード】

N5546C

### 【作者名】

如月 飄薫

### 【あらすじ】

人の人生の在りようを5つの詩で現しています。

（ i n f a n t ）

幼き日々の愚かな夢追い

何のチカラも持たず

何の想いも宿さず

ただひたすらに

上へ上へと…

前へ前へと…

ただただ

進み飛び続けることしかなかった日々

いつかその翼が折れるとも知らず

いつか

絶望という名の大地にひれ伏すとも知らず

空は  
愚かな者を抱いて  
青と咲く…

↳ despair

もう飛べない

だって

僕の翼は

もう折れてしまったから

夢は奪われ…

希望は朽ち果て…

守るべき大切なモノすら失った…

もういい…

もう疲れた…

早く終わってしまえ

何もかも…

すべて消えてしまえ

折れた翼は静かに  
その身を骸と化す…

hope

なんだろう

すべて失ったはずなのに

未だこの胸に残る

この暖かさはなんだろう

まだ生きたいと云うのか？

すべて失った俺が？

またいつか飛べるんだろうか？

何かが残る限り  
命は再び翼を広げる

〈 a g a i n 〉

翼が欲しい

どこまでもどこまでも

時翔る天翔る翼…

一度は自分の手で  
へし折ったはずの翼  
だのに  
何故今になって

どうして

今再びその翼を求めるのだろう

また飛びたいのだろうか

夢を 未来を…

ただひたすらに

己が先を信じる事のできた

あの頃のように…

いや違うな

「あの頃」のようにではない

かつて

翼を捨て去ることと知ることのできた

薄氷の道

その道を行んで得ることのできた

「己が確かなモノ」

それを抱いて

僕は新たに飛びたい

大切な空を

大切なモノを抱いて

大切な未来へ…

↳ brilliant wing

がむしゃらに『何か』を求め飛び続けた日々

翼を失い絶望という『世界』に身をおいた日々

闇の中に『光』を見つけ立ち上がろうとした日々

『夢』を見つけるために薄氷を歩んだ日々



そして今

『何か』を見つけ

『大切なモノ』を抱く僕

もう迷いは無い

己が『翼』で

己の信ずる『空』を

己が見つめる『未来』へと

翼は永遠の輝き放ち

羽ばたき行く…

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5546c/>

---

折れた翼

2010年12月2日02時09分発行